

# 平成30年度 民間資金等活用事業調査費補助事業

【分野-内容：イ】（仮称）かほく市総合体育館整備事業におけるPPP/PFI導入可能性調査  
（調査対象箇所：石川県かほく市浜北【（仮称）かほく市総合体育館】）【調査主体】石川県かほく市

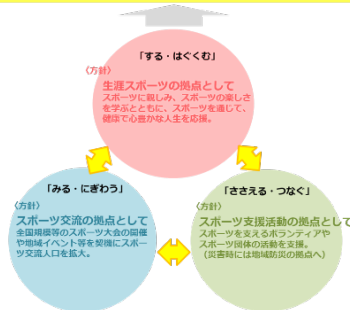
## 調査対象事業の概要／施設の概要

基本コンセプトのもと、現河北台健民体育館と七塚武道館を複合した（仮称）かほく市総合体育館を建設するもの。

### 【新設施設の概要】

- ・メインアリーナ…バスケット2面、バレー3面
- ・武道場の整備
- ・観覧席…2,500席～3,000席確保
- ・その他諸室

（基本コンセプト）  
スポーツの素晴らしさを実感できる新たなスポーツ文化の拠点  
-スポーツによる豊いと活力のあるまちの創造-



## 検討経緯等

H30.12：（仮称）かほく市総合体育館基本構想策定

R元.10：（仮称）かほく市総合体育館基本計画策定業務

### 【審議・意見聴取（随時）】

- かほく市議会との意見交換
- かほく市教育委員会による審議
- かほく市スポーツ推進審議会による審議
- かほく市体育協会の意見聴取
- かほく市スポーツ推進委員会の意見聴取

## 事業化に向けて解決すべき課題及び検討すべき内容

・本市では、PPP/PFIを推進しており、PPPとして平成25年から全国に先駆けて上下水道の包括民間委託に取り組んでいる。また、平成28年度からは国土交通省による地域プラットフォーム支援事業の採択を受け、平成30年度までの3年間今後の公共施設等整備事業について官民連携事業の導入を検討するため自治体プラットフォームを運営し、官民連携事業の推進に積極的に取り組んできた。

・また、人口約3万5千人の自治体ではあるが、平成29年度には「かほく市PPP/PFI手法導入優先的実施要領」を策定し、運用しているところである。

・今回、体育館機能・武道館機能を複合化する地域交流拠点となる（仮称）かほく市総合体育館整備事業に取り組んでいくにあたり、平成30年度に基本構想を策定したところである。

さらに、今回、「かほく市PPP/PFI手法導入優先的実施要領」に基づきPPP/PFI導入可能性調査を実施し、PPP/PFIによる公共施設整備にむけた検討を推進していくものである。

なお、調査にあたっては、本市にとっては、かなり大規模な事業であるため、財政の平準化はもちろんのこと、整備にむけた財源の調整が必要不可欠であり、地方債制度の活用を念頭におき、公共施設の集約化・複合化にも取り組んでいく必要があると考える。

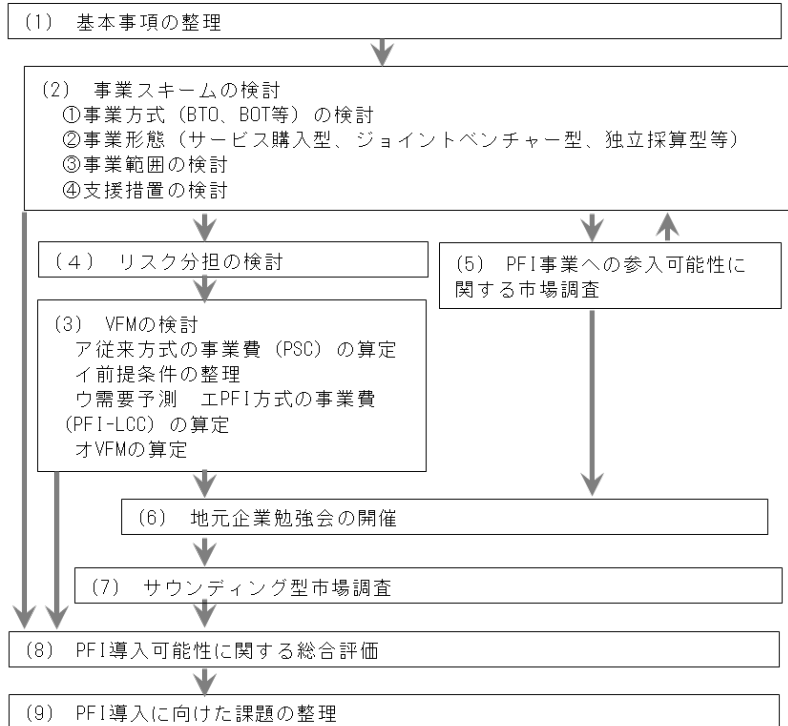
また、本案件を契機として事業手法を最終決定するための機関等の整備、庁内組織の体制整備を図ることとしており、速やかな執行体制の構築を予定している。

さらには、実現可能性について事前に確認しておくことでスムーズな事業進捗が図られると考えられるため、これまでに支援を頂き培ってきたノウハウを十分に活用し、サウンディング等を実施し的確に民間事業者の参入意欲の確認を行うこととしている。

# 平成30年度 民間資金等活用事業調査費補助事業

【分野-内容：イ】（仮称）かほく市総合体育館整備事業におけるPPP/PFI導入可能性調査  
（調査対象箇所：石川県かほく市浜北【（仮称）かほく市総合体育館】）【調査主体】かほく市

## 調査の流れ／調査内容



## 事業化検討

### ①各事業方式の定性的な評価（以下の項目にて検討）

- ア 事業計画段階で検討すべき事項
  - (ア)事業者選定期間が確保できるか。
  - (イ)民間ノウハウの発揮余地が確保できるか。
  - (ウ)先行類似事例が豊富で、民間事業者にノウハウが蓄積されているか。
- イ 事業運営の安定性に関して検討すべき事項
  - (ア)適切な官民リスク分担が確立できるか。
  - (イ)事業の継続性が確保できるか。
  - (ウ)一定の事業収入が確保できるか。
  - (エ)公共の管理体制が確保できるか。
  - (オ)公共体育移設としての機能が果たせるか。
- ウ 公共の財政支出削減に関して検討すべき事項
  - (ア)調達金利の差が生じるか。
  - (イ)財政支出の平準化ができるか。
  - (ウ)公租公課に差が生じるか。

### ②市場調査の実施（サウンディング）

### ③定量的評価（VFM算定・財政負担の縮減効果あり）

### ④総合評価

- ・PFI（BTO）方式を採用した場合のメリットとして、民間ノウハウを活用できることから、市民サービスにおける質の向上や効率的な運営の実施が期待できる。
- ・市場調査を実施し、多くの民間事業者が事業方式として「PFI（BTO）方式が適当」と回答しており、一定の競争が見込める事業方式である。

## 今後の進め方

- ✓ R2.R3：事業者募集選定アドバイザー業務
- ✓ R3前半：PFI事業者決定予定
- ✓ R6前半：総合体育館供用開始予定
- ✓ R8前半：野球場等供用開始予定
- ✓ R21：事業完了予定

## 想定される課題

- ✓ 供用開始時期を想定しているため、民間事業者が十分な検討を行い、よりよい提案が可能となるよう、提供資料等に配慮し、十分な提案を引き出す工夫が必要。
- ✓ サウンディングにおいて、恒常的な飲食施設等の民間収益事業の導入は難しいという意見が多数であった。ただ、イベント時の一時的な民間収益事業等の提案を受け付けるなど、施設利用者の利便性を高める工夫を検討。
- ✓ PFI事業の実績のない地元企業の参加促進のため、事業説明会等の開催を検討する。